

道路愛護表彰を実施

～道路愛護活動にご尽力いただいた方々に感謝の意を込めて～

国土交通省では、毎年8月の『道路ふれあい月間』における行事の一環として、道路の愛護活動に尽力された団体等に対し、その功績・功労を称え、表彰を行っております。

今年度につきましては、「奥田洞子ども会」が国土交通大臣表彰、「萩原上ときわ会」が中部地方整備局長表彰、「千島町長寿会」「株式会社新井組」が高山国道事務所長表彰となりましたので、感謝状の伝達及び表彰を行いました。



《国土交通大臣表彰：奥田洞子ども会様》

国道41号下呂市萩原町奥田洞の沿道清掃や花壇整備を平成6年から22年にわたり継続して行っております。

自発的な行動促進と社会貢献も兼ねて行っており、地域住民からも活動について好感を持たれているとともに、清潔な環境維持に貢献していただいております。

【平成28年8月25日：萩原町奥田洞多目的集会所にて】

《中部地方整備局長表彰：萩原上ときわ会様》

国道41号下呂市萩原町萩原地区の沿道沿いの花壇整備を平成5年から23年にわたり継続して行っております。

活動箇所は、バス停付近にあり季節の花の植え替えによって、バス利用者などの道路利用者の目をたのませせており、良好な環境維持に貢献していただいております。

【平成28年8月25日：萩原町商工会にて】



《高山国道事務所長表彰：千島町長寿会様》

国道41号高山市千島町の千島地下道の清掃を平成5年から20年以上にわたり継続して行っております。

この地下道は高校生や小学生の通学路にもなっているため利用者も多く、地下道の美化保全・環境維持に貢献していただいております。

【平成28年8月25日：高山国道事務所にて】



《高山国道事務所長表彰：株式会社新井組様》

国道41号高山市一之宮町（宮峠頂上～一之宮交差点）の歩道の清掃を平成8年から10年以上にわたり継続して行っております。

地元企業として、活動に積極的に取り組むなど、清潔な環境維持に貢献していただいております。

【平成28年8月25日：高山国道事務所にて】



災害対策用機械の操作訓練を実施しました ～迅速な応急対策・災害支援を行うために～

高山国道事務所では8月23日（火）、被災現場でのより迅速な支援活動为目的として、中部縦貫道小鳥トンネル牧ヶ洞電気室構内において、飛騨三協防災害対策協議会と合同で、災害対策用機械の操作訓練を実施しました。

<今回操作訓練を行った災害対策用機械一覧>

照明車



主に夜間に災害復旧作業を行う際に使用されます。伸縮部分は最大10m近く延ばすことが出来るため、広範囲を照らすことが可能です。



ライトを最大まで伸ばした様子

散水車



路面清掃用として使用される車両です。緊急時には蛇口を取り付けて給水車として使用することが出来ます。



蛇口を取り付ける様子

待機支援車



災害が発生した際に、現地派遣者を支援する車両です。ベッドや簡易厨房、発電機などを備えています。



発電機を固定する様子

飛騨三協防災害対策協議会とは…

飛騨地域の土木・電気業者41社により構成されている組織であり、高山国道事務所との災害協定に基づき、災害発生時における応急対策や災害支援を行っています

岐阜県 飛騨高山

中部縦貫道・高山国府バイパス

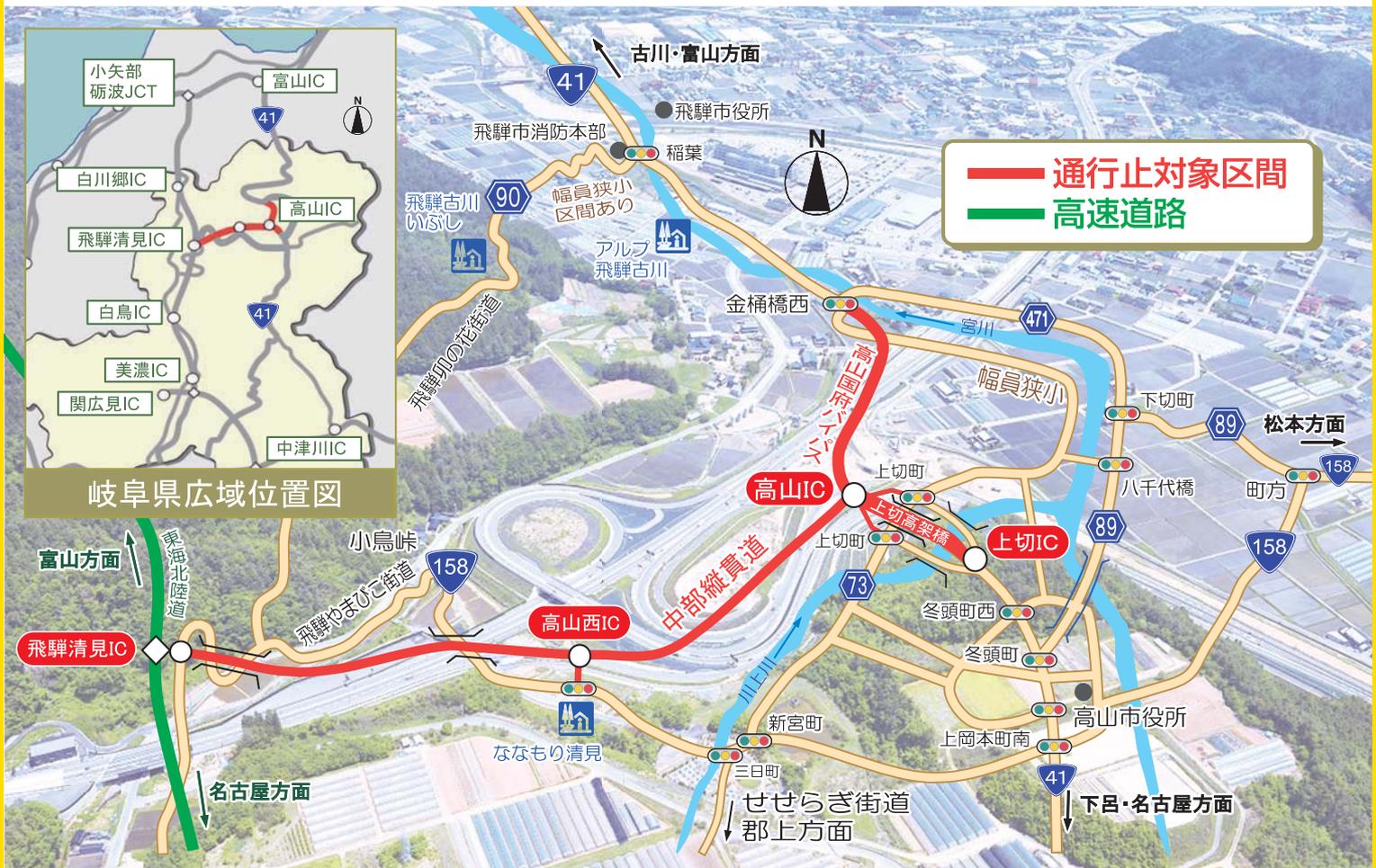
夜間通行止 20時～翌朝6時

通行止実施日

平成
28年

9/27(火)20時～10/1(土)6時

上記の道路の集中工事を行います。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

国土交通省 高山国道事務所 管理第一課
TEL.0577-36-3823 FAX.0577-36-3841
国土交通省 高山国道事務所 高山維持出張所
TEL.0577-34-3191 FAX.0577-35-2468

道路情報

【ひだ道ガイド】
【パソコン】<http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/>
【スマホ・携帯】<http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/mobile/>
【高山国道事務所HP】<http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/>
全国情報(音声案内)050-3369-6666
岐阜情報(音声案内)050-3369-6621



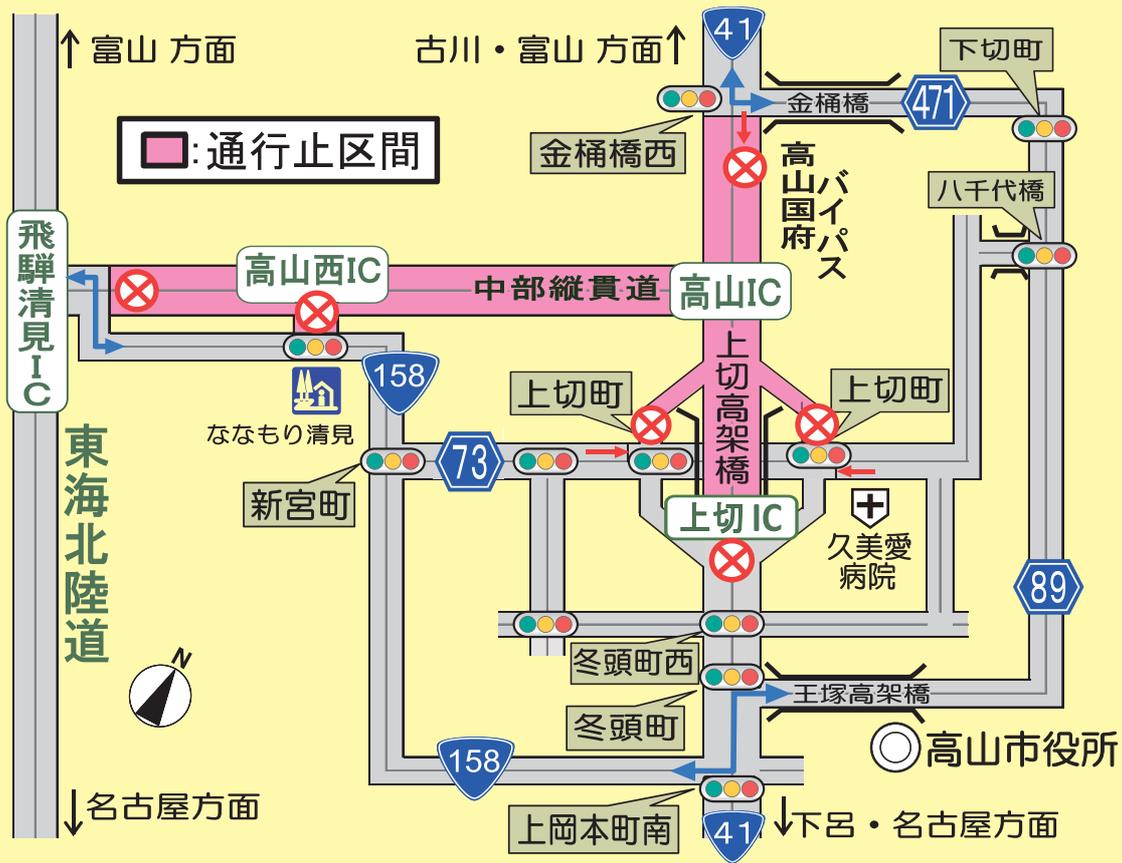
道路の異状を発見したら…

道路緊急ダイヤル

#9910

(通話料無料・24時間受付)

期間中に通行できない区間



- 東海北陸道と高山市街地間のアクセスは、**国道158号線** をご利用できます。
- 古川・富山方面と高山市街地間のアクセスは、**県道89号線**と**県道471号線**をご利用できます。

Q これは何を表す標識でしょう？



Ⓐ **自動車専用**を表す標識です。*（※高速道路を表す場合もあります）

自動車専用道路とは、自動車のみ通行が許可されている道路のことです。自動車専用道路への立ち入りは**高速道路と同様に、歩行者の他、自転車等の軽車両や原動機付自転車、125cc以下の自動二輪車も通行が法律で禁止**されています。

高山国道事務所管内の自動車専用道路

- ・**国道158号線** 中部縦貫自動車道全線
- ・**国道41号線** 高山国府バイパス(上切高架橋～金桶橋西交差点)

この標識から先は自動車専用道路です



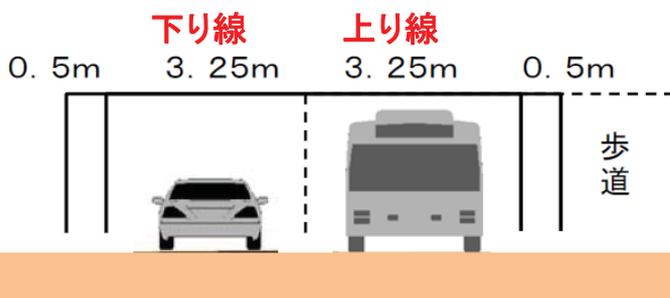
自動車以外の道路利用者の方へ
 高速で自動車が
 行き交うため非常に
 危険な場所です！
 絶対に立ち入らないで
 ください！

～ 通行にご注意下さい～

国道41号 飛騨市神岡町寺林地内において
工事に伴う**交通切り回し**を行っています。

現在、国道41号 飛騨市神岡町寺林（寺林交差点付近）において、国道に横断地下道を新しく建設する工事を行っています。

国道を掘削して工事を行うため、平成28年9月20日（火）より12月下旬頃まで、国道の交通を切り回しております。ご迷惑をお掛けしますがご協力の程よろしくお願い致します。



現状と同じ様に、片側1車線ずつの通行を確保します。



梨ヶ根登坂整備事業とは

国道41号 飛騨市神岡町寺林～船津にて、登り坂に車線をもう一つ増やす事業です。



【イメージ図】

登り坂に登坂車線が整備されると ➡

- 無理な追い越しが減って、事故が削減されます。
- 冬季にスタックした車両を回避して走行出来ます。
- 交通がスムーズになります。

飛騨高山高校の生徒による昆虫類（トンボ）調査 ～高山西にビオトープ“飛騨の森再生”～

平成28年9月12日(月)に飛騨高山高校環境科学科2年生4名が参加して、ビオトープ内において秋に見られる昆虫類(トンボ)の調査を行いました。

トンボの仲間は、昆虫の中でも生態や生息環境が比較的良好に知られており、また、調査の際にも見つけやすく、その場で種名を調べることができる生き物です。こうした性質から、トンボは水辺の環境を指標する生物として、環境の状況の評価する材料として使われることがあります。

今回の学習では、トンボの採集方法や判別方法を学ぶとともに、現在のビオトープがトンボにとってどのような環境であるか、確認できたトンボを用いて簡単な評価を行いました。

ビオトープで見られるトンボ類

平成16年11月の完成以降、平成17～21年と平成26年(整備後10年経過)に生物のモニタリング調査を行っています。調査により、ビオトープでは30種のトンボが確認されています。(日本国内では203種、岐阜県内では100種確認)



アカアカネ【トンボ科(アカネ属)】



ミヤマアカネ【トンボ科(アカネ属)】



リスアカネ【トンボ科(アカネ属)】



オオシオカラトンボ
【トンボ科(アカネ属以外)】



オオルリボシヤンマ【ヤンマ科】



ギンヤンマ【ヤンマ科】



アオイトトンボ【アオイトトンボ科】



オオアオイトトンボ【アオイトトンボ科】



キイトンボ【イトトンボ科】



トンボの採集状況



採集したトンボの分類



採集したトンボの分類

約2時間調査し、採集したトンボを胸部の斑紋(はんもん)や翅(はね)の模様、腹部先端の形状等で判別し、リスアカネ、オオルリボシヤンマ、アオイトトンボ等10種60個体を確認しました。

確認種の中には、植物が繁茂している水域を好む種が見られたことと、生徒たちによる過年度調査結果(H26:11種27個体、H27:10種52個体)と同様な種が確認できたことから、ビオトープ内の水辺環境は比較的良好な状態が維持されていると評価できます。

平成28年度 受発注者合同説明会が開催 ～ 建設生産性向上に向けて ～

9月5日(月)、飛騨高山ビッグアリーナにおいて、受発注者合同説明会が開催され、当事務所発注の工事(業務設計)受注者をはじめ、飛騨地域の建設業者及び当事務所職員等、計74名の方が参加しました。



国土交通省では、建設現場における生産性向上を図り魅力ある建設現場の実現に向け、今年を「生産性革命元年」と位置づけ、トップランナー施策である「施工の情報化」、「規格の標準化」、「施工の平準化」を柱とした「i-Construction」の取り組みを推進していくこととしています。



中部地方整備局では今年度から土工において^{*}ICTを全面的に活用する工事を本格導入し、建設現場における一人一人の生産性の向上、企業の経営の改善、賃金の水準向上等を目指していく方針です。

受発注者双方が内容を十分理解し、適切に運用することが極めて重要であることから、今般、受発注者が一同に会した本説明会が開催されました。

※ICT…Information and Communication Technologyの略
(情報通信技術)



編集・発行

中部地方整備局 高山国道事務所

〒506-0055 高山市上岡本町7丁目425番地

TEL (0577)36-3822 FAX (0577)36-3801

URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/>

平成28年9月20日発行 担当:計画課